

交差点 前方の安全を確認していなかった

道路横断中の男性 はねられ死亡

(2015年03月27日 11時15分)

26日午後11時ごろ、富山県の交差点で道路を横断していた87歳の男性が乗用車にはねられ死亡しました。現場は信号機のある交差点で乗用車の進路側の信号は当時、黄色点滅でした。また、ブレーキ痕はありませんでした。警察では乗用車を運転していた50歳の公務員の男性が前方の安全を確認していなかった可能性があるとして事情を聞く。

ミニバイクが、信号待ちの車の間から出てきた

軽乗用車と出合い頭に衝突しミニバイクの女性重体

2015年3月28日(土)7時53分

27日午後3時35分ごろ、山形県の県道で、女性(54)のミニバイクと、無職の女性(78)の軽乗用車が衝突し、ミニバイクの女性が脳挫傷などで重体。警察によると、軽乗用車が、対向車線で信号待ちしていた車の間から出てきたミニバイクと出合い頭でぶつかった。ミニバイクは横断か右折をしようとしていたとみられる。

自転車・歩行者に注意!

地域住民への“泥はね”注意!

子供たちを交通事故から守ろう!

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し!」

◆左折時は、死角を認識し、安全確認

◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

遠回りを嫌ってショートカット横断 高齢男性はねられ重体

2015/03/26 大分県警察本部 特別編集

22日午前3時50分ごろ、大分県の市道で、徒歩で道路を横断していた85歳の男性に対し、交差進行してきたタクシーが衝突する事故が起きた。この事故で男性は意識不明の重体。警察はタクシー運転手から事情を聞いている。警察によると、現場には、横断歩道や信号機は設置されていない。聴取に対してタクシー運転者は「前をよく見ていなかった」などと供述しているようだ。男性がはねられた場所から約10m先には横断歩道が設置されていた。警察では男性がショートカット横断を行っていた際にはねられたものとみて、事故発生の経緯を詳しく調べている。

信号無視のトラックにはねられ

自転車で道路横断の男性死亡

2015/03/26 神奈川県警察本部 特別編集

20日午前3時30分ごろ、神奈川県内の市道で、自転車に乗って横断歩道を渡っていた60歳代とみられる男性に対し、赤信号を無視して交差進行してきたトラックが衝突する事故が起きた。男性は死亡。交差点には横断歩道と信号機が設置されている。警察はトラックを運転していた45歳の男を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失傷害)の現行犯で逮捕。

信号機のない横断歩道、はねられ重傷

2015年3月27日(金曜日)

26日午前11時30分頃、長野県の国道で乗用車が信号機のない横断歩道を歩いていた女性をはねる事故がありました。この事故により、女性は左足を骨折するなどの大けが。

交差点 横断歩道の女性をはねられ重体

[2015/3/27 20:03]

27日午前、石川県の横断歩道を歩いて渡っていた女性が直進してきた乗用車にはねられた。はねられたのは、会社員の女性(30)で、病院に運ばれたが、意識不明の重体だという。